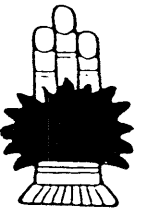


謹賀新年

新年は1月5日(月)より
 平常通り営業させて
 いただきます



1998年を 迎えて



所長 長沼隆夫

1. 今年の課題は

適者のみが生存できる(適者生存)時代になったと思う。経営者、人材、器、立地、店舗、設備、機械、販売の能力、売上(適正規模)に合った経営、売上第一主義から利益本位の経営ではないでしょうか。

2. 成功した創業経営者とは

早寝早起き、健康で、タフで、勤勉で、失敗を恐れず、質素で健全な家庭と、継続を心掛けた人達です。

3. 情報とは

需要と供給、売れ筋商品、市場価額、市況をどう読み、判断し、活用するかです。新聞、業界紙、業界より吸収していきたい。

4. 1998年は次の5項目を大事にしたい。

(どこの事務所にも通じるとは思います、参考にして下さい)

①一に知識、二に努力、三に熱意

- ②訪問と接触(意思表示と表現を)
- ③すばやい対応と質の向上(守りから来る攻め)
- ④十分な説明による同意(信頼、満足)
- ⑤ニーズを知り、それに応える

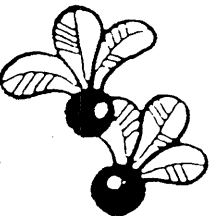
5. 経営戦略を考える時のキーワード

- ①建設需要に代わる需要は、情報(マルチメディア)、家計(生活)
- ②規制緩和、規制撤廃
- ③消費者本位、消費者主体、消費者が選択
- ④自己管理、自己防衛、自己責任
- ⑤個性化、企業の2極分化
- ⑥商品の差別化は難しい、人材の差別化を
- ⑦知識は客観的に、実行は主観的に

6. 東京商工リサーチ及び帝国データバンク

は今年の問題のある業種として、建設、流通、宝石、アパレル、病院、運輸、印刷を上げています。

小規模 企業共済



どんなもの?

規模の小さい企業の個人事業主や役員などが掛金を納め、事業を廃止したり、病気やケガで役員を退職した時などに、お金を受け取れる制度です。一時金の他、一定の要件を満たすと分割して受け取る事もできます。

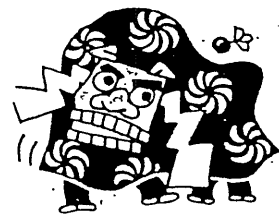
掛金の金額が、所得控除の対象になるなど、税制上特典もあります。

自営業者が第一線を退いた時の、生活の安定事業の再建などを図るために考えてみてはいかが?

加入できる人は?

従業員が20人以下の建設業、製造業、運輸、不動産業などの個人事業主、または会社役員(卸売業、小売業、サービス業の場合は従業員5人以下)

コラム



最近の新聞、テレビを見ると大手の銀行や証券会社の破綻のニュース、地球温暖化防止の環境問題、税制改正の話題などが目につき社会がめまぐるしい変化を強いられているようです。

このような世の中で我々は怒りや不安を感じながら、ストレスを溜めざるを得ないように思います。来年の明るい話題といえば、長野オリンピック開催と、サッカーWカップ出場スポーツしかないのは仕方のない事でしょうか...

お客様を ご紹介下さい

税務・経理・経営など、親身になってお手伝いいたします。

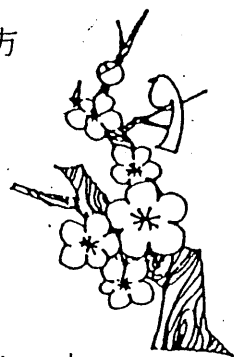
新しく事業を始められた方

会社を設立される方

相続・贈与をされた方

不動産を売却された方

記帳、申告等で相談されたい方



(業務上知り得た事についての秘密は厳守しますので、ご安心下さい)

確定申告の 準備は お早めに



今年もあとわずかとなりましたが、確定申告の準備の方はいかがでしょうか。

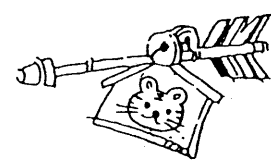
正確な経営成績を知る為には、早めに書類を整理することによって、決算内容を十分検討することができます。

特にお願いすべき事項として...

- ① 新しい帳簿への切り替え
- ② 棚卸(材料・商品)のチェック
- ③ 1年間の自家消費

お解りにならない事、お聞きになりたい事がありましたら、お気軽にお申し出下さい

編集後記



サッカー日本代表の'98フランスW杯出場が決まり、私個人としましてはたいへん嬉しく思っております。

この様な明るい話題をきっかけに、平成9年の重苦しい雰囲気をもぎ飛ばし、平成10年は良い年であることを期待しています。

そして最後に、ワールドカップで日本が勝利することをみんなで祈りましょう。